

令和6年度 北海道公立学校教頭会 第4ブロック研修会報告書

期 日	令和6年11月19日(金) 13:00～		
会 場	開催会場：新ひだか町立静内中学校(新ひだか町静内山手町1丁目9-1) (Zoomを活用したハイブリッド形式による開催)		
日 程	<p>(1) 開会式</p> <p>13:00 開会式</p> <p>① 開会の言葉</p> <p>② 主催者挨拶 北海道公立学校教頭会 事務局長 照井 志 暢</p> <p>③ 主管者挨拶 北海道公立学校教頭会 第4ブロック長 永井 歩</p> <p>④ 来賓祝辞 北海道教育庁日高教育局 局長 行徳 義朗 氏</p> <p>新ひだか町教育委員会 教育長 久保田 達也 氏</p> <p>日高地区校長会 会長 小嶋 範彦 氏</p> <p>⑤ 閉会の言葉</p> <p>13:25 教育講演会</p> <p>(2) 全体会</p> <p>① 北海道公立学校教頭会活動方針及び活動報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会務報告 事務局長 照井 志暢 ・要請活動報告 広報部 市川 暁子 ・会計中間報告 組織部 中島 大輔 ・研修部報告 研修部 伊藤 大輔 ・組織部報告 組織部 中島 大輔 ・調査部報告 調査部 塚本 慈彦 ・広報部報告 広報部 市川 暁子 <p>② 各地区教頭会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空知管内教頭会 研究部長 谷口 貴志 ・胆振管内教頭会 研究部長 立石 晃 ・日高地区教頭会 研究部長 鳥潟 直 <p>14:00 講演</p> <p>(3) 講演</p> <p>① 講師紹介 日高地区教頭会研究部長 鳥潟 直</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講 師 一般法人ライフ&ワークス代表理事 妹尾 昌俊 氏 ・演 題 「子どもたちも、教職員も、ウェルビーイングな学校づくり」 <p>② 謝 辞 日高地区教頭会研究部長 鳥潟 直</p> <p>15:40 グループ交流</p> <p>16:35 閉会式</p> <p>(4) グループ交流</p> <p>(5) 閉会式</p> <p>① 開会の言葉</p> <p>② 主管者挨拶 北海道公立学校教頭会 第4ブロック長 永井 歩</p> <p>③ 次期開催地主管挨拶 空知管内教頭会 会長 小笠原 寛和</p> <p>④ 閉会の言葉</p>		
参加人数	<p>○ 来賓・講師 4名</p> <p>○ 北海道公立学校教頭会 5名 照井 志暢(事務局長)、伊藤 大輔(研修部副部長)、塚本 慈彦(調査部部長)、市川 暁子(広報部副部長)、中島 大輔(組織部員)</p> <p>○ 空知管内教頭会 47名</p> <p>○ 胆振管内教頭会 64名</p> <p>○ 日高地区教頭会 37名</p> <p style="text-align: center;">計 157名</p>		
その他	<p>○ 講演は、「子どもと教職員のウェルビーイングは裏表」とし、教職員の在校等時間の上限を守ることをのみを目的化せず、学校で真に大切なことにエネルギーと情熱をかけるためにどうすればよいか、教職員の健康状況に係るデータや生徒指導提要、中教審の答申などを分かりやすく示しながら説明されていた。特に「プルシットジョブ(非効率な作業等)」をなくし、「学校裁量、教職員の裁量の拡大」等を図ることで、「マイナスをゼロへ」「プラスをもっと高める」という施策を推進することを強調されていた。その実現のために、「ワークログの管理」「シャドーイング調査による業務の見直し」など、具体的な方法を示すことで、自校で行動に移すためのヒントを与えていただいた。</p> <p>○ 各地区教頭会からの報告により、それぞれの活動状況について共有できた。</p> <p>○ グループ交流では、「ブレイクアウトルーム」で少人数に分かれ、「子どもと教職員のウェルビーイング」について、各校の課題と対策を具体的に交流できた。</p>		

